

朝日広告社、「ファン心理を活用したマーケティング」の一環として、『声優』に着目した独自分析手法を開発。広告主企業にソリューションを提供開始。

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役社長：上田 周）は、予てから話題拡散力と購買力にすぐれるファン心理を活用したマーケティング、なかでも「声優」に着目したコミュニケーションに関する取り組みを推進し、広告主企業に独自性の高いソリューションの提供を開始しました。

個人の趣味嗜好・ライフスタイルは多様化の一途をたどっています。そのような「広告が届きづらい」現代であるからこそ、より確実に声を届ける・波紋を広げる・人を動かす具体策が求められています。

朝日広告社は、特定コミュニティ間における話題の自発的拡散や好意形成を効果的に実行するコミュニケーションを独自に研究し、その一つの答えとして「ファン心理を活用したマーケティング」、特に「声優」を核にしたコミュニケーションデザインに積極的に取り組んでまいりました。

昨今話題に上ることが多くなった「声優」。これまではアニメ、ゲーム、吹き替えなどが主であった声優の活動範囲は、今やアイドル活動やミュージカルなど多岐に拡大しています。そのぶん、声優の持つ影響力も非常に強力になっています。

朝日広告社は、これにいち早く着目し、数年にわたり独自に『**ASAKO「声優コミュニケーションパワー」分析™**』の開発を行うとともに、食品メーカー、化粧品メーカーなどの広告主企業に有効なソリューション提供を開始しました。

また、これらの研究と実績をもとに、媒体社などの協力を得た独自性の高い施策メニュー『声優コンテンツプロモーションパッケージ』の提供も推進しています。



声優を活用したコンテンツによる独自アプローチ

【参考資料】 『ASAKO「声優コミュニケーションパワー」分析™』とは

- 独自のデータストックから、個々の男性声優のSNSにおける「リーチ力」と「エンゲージメント力」を計測するしくみです。これに基づいて展開時期・内容に最適な声優起用をご提案します。

【リーチ力分析】

約200名の男性声優に関わるクチコミを対象に、クチコミ総数、ポジティブ発言・ネガティブ発言の比率、クチコミ男女比などを集計。

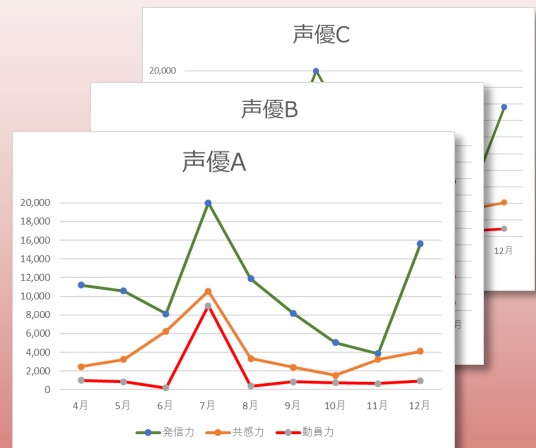
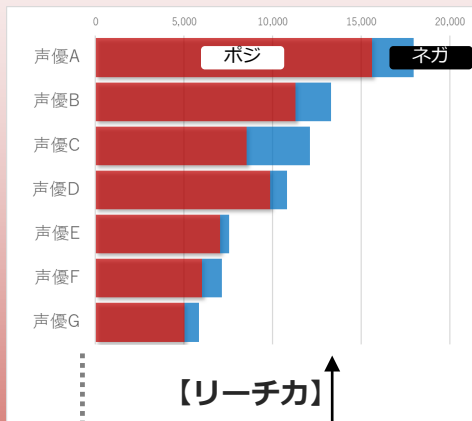
各声優がどれほど話題になっているか、その規模や詳細を分析します。

【エンゲージメント力分析】

約160名の男性声優Twitterアカウントを対象に、1ツイートに対する平均「リプライ」数、「RT」数、「いいね」数をマンスリーで集計。

各声優のつぶやきがどのくらい誰かを動かしているのか、その影響力を分析します。

■分析イメージ



※より時系列蓄積効果が現れやすい男性声優を分析対象としています。

効果的に声優を活用するためのベスト・コミュニケーションデザイン

ラジオ番組や専門雑誌とのコラボレーションによる、
独自性の高い施策パッケージ化を推進

■ 株式会社朝日広告社 会社概要

会社名 : 株式会社朝日広告社

所在地 : 〒104-8313 東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビル

設立 : 1952年11月

代表者 : 代表取締役社長 上田 周 (うえだ しゅう)

資本金 : 1億円

事業内容 : 新聞・雑誌・ラジオ・テレビ広告およびSP広告に関する業務、インターネット広告に関する業務、広告計画の立案・制作・実施、広告・市場の調査と分析、その他、広告・PRに関する業務

■ 本件に関するご相談・お問い合わせ先

株式会社朝日広告社

SPイノベーション局

担当 : 高山 Tel : 03-3547-5700

E-mail : takayama@asakonet.co.jp

■ 報道関係者のお問い合わせ先

経営企画室 担当 : 和田、高野 Tel : 03-3547-5450

<http://www.asakonet.co.jp>